

第10期事業年度
(平成25年度)

決算報告書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

国立大学法人帯広畜産大学

平成25年度 決算報告書 (第10期事業年度)

国立大学法人帯広畜産大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,540	2,545	5	(注1)
施設整備費補助金	1,379	483	△895	(注2)
補助金等収入	870	637	△232	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	24	65	41	(注4)
自己収入	1,019	1,088	69	
授業料、入学料及び検定料収入	728	737	9	(注5)
雑収入	291	350	60	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	422	553	130	(注7)
計	6,254	5,374	△880	
支出				
業務費	3,546	3,281	△264	
教育研究経費	3,546	3,281	△264	(注8)
施設整備費	1,403	549	△854	(注9)
補助金等	870	637	△232	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	422	495	73	(注11)
長期借入金償還金	13	13	0	
計	6,254	4,976	△1,277	
収入－支出	0	397	397	

(注) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しております。

(注) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分65百万円が含まれております。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、業務達成基準を適用した特別経費の前年度からの繰越額及び予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う復興関連事業に伴う特別運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業が翌年度へ繰越となったため、予算額に比して決算額が895百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、事業が翌年度へ繰越となったため、予算額に比して決算額が232百万円少額となっております。
- (注4) 国立大学財務・経営センターについては、予算段階では予定していなかった事業が採択されたため、予算額に比して決算額が41百万円多額となっております。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入が見込額を上回ったため、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、予算段階では予定していなかった科学研究費補助金等間接経費の受入れの発生等により、予算額に比して決算額が60百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国等からの受託研究の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が130百万円多額となっております。
- (注8) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたこと及び教員の退職手当が見込みより少なかったこと等により、予算額に比して決算額が264百万円少額となっております。
- (注9) 施設整備費については、(注2)示した理由により、予算額に比して決算額が854百万円少額となっております。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が232百万円少額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が73百万円多額となっております。